

歳末たすけあい事業の申請について

歳末に向けて「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、町民・各事業所より、温かい思いやりの心あるご厚意をいただいております。寄せられた善意の一部を、下記の対象者等に歳末たすけあい事業として配分しています。

低所得者世帯およびひとり親家庭（3歳未満の子のいる世帯）については、申告制ですので、希望される世帯は申請をして下さい。

◎申請書は嵐山町社会福祉協議会および嵐山町役場健康いきいき課にて配布しています。

低所得者世帯（生活保護世帯を除く）

- 【内 容】 1人につき5,000円分の地域商品券を、民生委員を通じてお渡しします。
- 【基 準】 世帯全員の月収（税込）が“基準額の算出方法”で算出された基準額に満たない世帯。
嵐山町に住所を有し、町内に3か月以上（11月1日現在）居住している世帯。
- 【提出期限】 申請書を12月1日（金）（必着）までに社会福祉協議会窓口へ提出（郵送可）

基準額の算出方法

◆世帯の各人を年齢別に下記の表にあてはめて世帯全体の合計金額を計算します。

年齢区分	基準単価	人数	金額	年齢区分	基準単価	人数	金額
0～2歳	29,988円×	人＝	円	20～40歳	57,766円×	人＝	円
3～5歳	37,808円×	人＝	円	41～59歳	54,774円×	人＝	円
6～11歳	48,875円×	人＝	円	60～69歳	51,782円×	人＝	円
12～19歳	60,367円×	人＝	円	70歳以上	46,393円×	人＝	円
合 計				円…①			

◆世帯の人数により、下記の表から金額をあてはめます。

人数	基準単価	人数	基準単価
1人	54,960円	4人	69,810円
2人	60,840円	5人	70,365円
3人	67,455円	6人以上	1人増すごとに450円加算
世帯人数	人	基準単価	円…②

◆①と②を合計します。（この金額があなたの世帯基準額…③です。）

① + ② = 円 …③

ひとり親家庭（3歳未満の子のいる世帯） ※上記の「低所得者世帯」の申請と重複して申請はできません

- 【内 容】 紙おむつ購入費用（上限5,000円）を振込にて助成
- 【基 準】 平成26年11月1日以降に生まれた子のいる世帯。
嵐山町に住所を有し、町内に3か月以上（11月1日現在）居住している世帯。
- 【必要書類】 申請書、ひとり親家庭等の医療費受給者証の写し、紙おむつ購入時のレシート（12月8日までに購入のもの）
- 【提出期限】 申請書を12月8日（金）（必着）までに社会福祉協議会窓口へ提出（郵送可）

問合せ 嵐山町社会福祉協議会 ☎62-0722 〒355-0221 嵐山町菅谷487-1

歳末たすけあい事業（民生委員に調査を依頼）

- 【対 象】 在宅寝たきり者（介護者含む）、在宅重度心身障害児（介護者含む）
- 【内 容】 地域商品券
- 【対 象】 76歳以上の単身高齢者
- 【内 容】 援護品

輪転印刷機オペレーター 正社員採用募集



『ダントツ品質』のカラー印刷製品を目指して、意欲あふれる正社員を募集します。

- 資 格 30歳位まで（未経験者歓迎）
- 勤務地 武蔵嵐山花見台工業団地
- 応 募 下記までご連絡ください。

株式会社 研文社 埼玉工場
埼玉県比企郡嵐山町花見台2番2
電話 0493-53-4188（担当：加藤）

広告

教育相談室

子育てを考える

聞き上手・叱り上手とは

今年もあと二か月足らずで終わろうとしています。この時期は、日が暮れるのも早くなり、ご家庭で過ごす時間が多くなっているお子さんもいることでしょう。家庭での会話が增え、親子での触れ合いが深められる季節かもしれませんね。子育てで大事なことはたくさんあります。が、今月はお子さんとの会話や叱り方について取り上げたいと思います。子どもを大人に成長させる過程で、ご参考にしていただければと思います。

一 会話では、聞き上手になる

お子さんが話をしている時は、最後まで聞いてあげましょう。

う。途中で話をさえぎったり、先走って聞いたりすると十分に伝えられないまま話が終わってしまいます。聞いてあげる姿勢が見えたと、安心して話し、話も次々に広がっていくかもしれません。ただ話の内容で親として受け入れられない時は、受け入れられないと理由をはっきりと言い、本人が納得できるように話してあげてください。

二 叱る時は感情で叱らない

結果だけをみて叱ったり、感情で叱ったりするといやな気持ちしか残りません。叱り方がいつの間にか、親の怒りの口になってしまふと子どもは、「怖い」という感情しか残らなかったり、怖いと感じる人だけにしか言うことを聞かなくな

ったりします。「どうして、やってはいけないのか」という考えをすること無しに成長してしまいます。お子さんに自己の反省をしつかりさせ、行動の振り返りを繰り返させることで自分の生き方を少しずつ学ばせることができます。また、大人として、「自分は、どうしたらよかったのか」とアドバイスをしてあげ、お子さんが言葉にして言い表すことも大切だと思います。

大事なことは、叱る人が人間として信頼されないと説得力もありませんから、私達大人の立ち振る舞いが尊敬されるようにしたいものです。叱り方には前述の他に

- ・兄弟や他の人と比較しない。
- ・叱っている内容から、ポイントをずらさない

・時間をかけて長々と話さない。
等も気をつけてあげたいことです。

ご家庭ごとにお子さんに合った子育ては様々なと思いますが、大事なことは、大人が受け入れる・寄り添うという姿勢を見せられることです。この信頼関係ができると子供も受け入れる準備ができ、心を開いていくと思います。紙面では、聞き方と叱り方しか取り上げられませんが、「子どもを受け入れる・子どもに寄り添う」ことを心に入れておくと、どのような子育ての場合も対応ができるのではないかと思います。

